

## 令和2年第2回大崎市議会定例会一般質問発言通告書

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
1	4	山口文博	<p>1 鹿島台地域志田谷地地区の復興について</p> <p>(1) 復旧事業の施工完了予定について伺う</p> <p>ア 市道等の復旧について伺う</p> <p>イ 排水路の土砂撤去と修繕について伺う</p> <p>ウ 災害避難時に利用する道路や橋梁の拡幅、改良工事について伺う</p> <p>(2) 志田谷地地区の復興計画について伺う</p> <p>ア 地区共同社会の将来について伺う</p> <p>1) 志田谷地地区、特に下志田行政区の現状について伺う</p> <p>2) 地区の急激な過疎化対策について伺う</p> <p>3) 行政区の維持について伺う</p> <p>4) 被災した集落センターの代替について伺う</p> <p>イ 地区農業の将来について伺う</p> <p>1) 農業者の担い手不足について伺う</p> <p>2) 農業用施設管理及び経費について伺う</p> <p>3) 災害農地の復旧について伺う</p> <p>ウ 地区を離れる世帯の問題について伺う</p> <p>1) 災害住宅の公費解体延期について伺う</p> <p>2) 鹿島台商業高校跡地造成整備地を下志田行政区飛び地にできないか伺う</p> <p>3) 住宅再建や仮設住宅後の新生活についての不安や悩みなどの対応、対策について伺う</p>
2	23	氏家善男	<p>1 コロナウイルス感染症による市事業への影響について</p> <p>(1) 授業開始遅れによる児童生徒への影響</p> <p>(2) インバウンド等観光事業への影響</p> <p>(3) 肉牛、仔牛価格下落等への対策</p> <p>(4) 商工業、特に飲食業への対策</p> <p>(5) 指定管理事業者への影響</p> <p>2 災害時における避難所の在り方について</p> <p>(1) これまでのような密集の避難所から対策を講じなければならぬが、受入れ開設の在り方、スタッフ等について</p> <p>3 有害鳥獣対策の補正の考えについて</p> <p>(1) 電気柵の申込みが殺到し、申込み日の午前中で予算がなくなった。要望が多いので、補正の考えはないか</p> <p>(2) 物理柵の設置要望について</p> <p>ア 高収益作物を作ることが条件となったようだが、内容と今後の見通しについて伺う</p>
3	22	山田和明	<p>1 大崎市で取り組むコロナ対策について</p> <p>(1) 新型コロナの影響で売上げ3割4割減になった経営者への大崎市独自の支援策について</p> <p>(2) コロナ禍にあって大規模災害が発生した際の避難所運営については、感染防止を図る観点から、地域防災計</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
			<p>画の見直し、避難所運営マニュアルの策定の考えについて</p> <p>(3) 経済情勢と市財政への影響について</p> <p>(4) 事業者への資金繰り支援及び住宅ローンについては、条件変更に応ずる旨発表しているが、市として金融機関に丁寧な対応を求めることについて</p> <p>2 大崎市として太陽光発電整備事業の在り方について</p> <p>(1) 台風19号豪雨により姥ヶ沢地区が内水氾濫で浸水被害を被った検証結果について</p> <p>(2) 姥ヶ沢地区上流地の念佛山に太陽光発電整備設置業者が進める計画を市ではどう対応するのか</p> <p>(3) 市内の太陽光発電事業に対し、事前協議の規定を定めることと、抑制区域を指定した取組について</p> <p>(4) 抑制区域等を指定した条例の制定</p> <p>3 志田谷地地区の再生を進めることと市の取り組む姿勢について</p> <p>(1) 吉田川の浸水被害を検証する大規模浸水被害対策分科会でどのように志田谷地地区の安全度を高める対策が議論されたのか伺う</p> <p>(2) 吉田川の大規模氾濫を最小化に向けた取組として、越流した水を流す新たな排水路整備と上志田地区に水防災拠点整備について</p> <p>(3) 志田谷地地区の再生に向けた市の取組とコミュニティーの醸成について</p>
4	13	相澤久義	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策への考えを伺う</p> <p>(1) 医療及び検査体制について</p> <p>ア 本市の感染対応力をどのように捉えているかについて</p> <p>1) 初感染者発生から感染が拡大せずに抑え込みに成功したことをどのように捉えているか</p> <p>イ 感染者が多く発生した場合の対応策について</p> <p>1) トリアージの体制や避難所等の確保策はどのように整備されたか</p> <p>2) コロナ感染下にほかの災害が発生した場合の避難所運営について検討されているか</p> <p>3) 通常診療との区別をどのように行うか</p> <p>ウ 発熱外来の体制整備と地域医師会との連携について</p> <p>1) 市民病院には発熱外来が設置されているが、地域かかりつけ医との連携は取れているのか。保健所経由でなければ利用できないのか</p> <p>エ 市民の不安解消に向けた独自の検査体制構築について</p> <p>1) 県の検査機関でなければできないのか。県に持ち込まずに市民病院で検査できれば不安解消が大きく前進するが</p> <p>オ 医療関係者や家族への偏見や差別について</p> <p>1) 医療関係者や家族への偏見や差別が社会問題にまでなっているが、大崎市の実態とこれからの対応策は</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
			<p>カ 入院患者や家族の不安解消と安心な医療サービスの提供について</p> <p>1) 特にほかの病気やけがで入院している患者やその家族は、面会も制限され不自由で不安な思いの生活を余儀なくされていると聞くと、どのような対応がとられているのか</p> <p>キ 介護施設従事者の確保対策について</p> <p>1) 従事者の人材不足で大変な状況と聞いているが、実態と対応策はどうか</p> <p>(2) 子育て支援や学校現場の充実について</p> <p>ア 父子・母子家庭の実態把握と支援策について</p> <p>1) 生活保護に頼ることなく懸命に生活している父子・母子家庭も多いと聞くが実態はどうか。限られた環境での生活で家庭内暴力の傾向も心配されるが実態はどうか。また、どのような支援策がとられるのか</p> <p>イ 学習遅れの対策について</p> <p>1) 学習遅れの挽回のプログラムについて</p> <p>2) 学校に行きたくないという生徒への対応はどのように考えているか</p> <p>ウ 学校行事と部活動の在り方について</p> <p>1) 学習時間確保のために運動会など各種の行事が中止されるがどのような影響が予想されているか</p> <p>2) 部活動も新たな活動指針に沿って行われなければならないと思うが、屋内と屋外競技の違い等どのような活動になっていくのか</p> <p>エ 中止となった各種大会の今後の運営について</p> <p>1) 中体連をはじめ各種大会が中止されているが今後の見通しは</p> <p>オ 学校現場と教育委員会との認識のずれについて</p> <p>1) 6月1日からの学校再開に向けて、マスクや消毒液などの必要不可欠な資材が各学校等に届いたが、現場では十分な必要量ではないとの認識のようで、教育委員会とずれがあるように感ずるが</p> <p>(3) 地域経済への影響と今後の支援策について</p> <p>ア 新型コロナウイルスの影響による事業者や企業等の実態把握について</p> <p>1) 市民への外出抑制協力の要請等をどのように評価しているか</p> <p>2) 外出自粛や休業要請などで受けた影響の把握はどのように行われているのか</p> <p>3) 人や物が流通しないための事業活動に与えた影響をどのような方法で把握するのか</p> <p>イ 生活弱者・困窮者の実態把握と生活支援の方策について</p> <p>1) 派遣切りや自宅待機など非正規労働者の現状は非常に厳しいと伝わってきているが、現状、実態の把握と今後に向けた生活支援策はどう展開していくのか</p> <p>ウ 国や県の支援策から漏れている事業者や企業等への市</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
5	19	遊佐辰雄	<p>独自の支援策について</p> <p>エ 他地域からの来訪者の受入れについて</p> <p>1) 鳴子温泉地域の活力再生に向けた支援策と財政支援について</p> <p>(4) 新しい生活様式について</p> <p>ア 市としてどのように取組を推奨していくのかについて(学校, 仕事, 飲み会, 結婚式, 葬儀など)</p> <p>イ 市民生活がどのように変わっていくのかについて</p> <p>(5) コロナ感染症対策に関する市の財政見通しについて</p> <p>ア コロナ感染症対策に関する市の財政出動額はどれくらいの見通しか</p> <p>1) 各種支援策の総額がどれほどで, そのうち国・県からの財源はどれほどか</p> <p>イ 来年度以降の歳入見通しは</p> <p>1) 市税及び法人税, 固定資産税等自主財源の見通し</p> <p>2) 交付税等依存財源の見通し</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症に係る経済対策支援事業について</p> <p>(1) 感染症拡大防止協力金の対象外に対する支援策について, 一律 10 万円以上支給すべきではないか</p> <p>(2) 感染症対策事業の期間の延長及び拡大策</p> <p>ア 旅館, ホテル等の温泉使用料, 上下水道料の減免の期間の延長をすべきではないか。また, 独自の支援金を支給すべきではないか</p> <p>イ 上下水道料の減免対象者の拡大を図るべきではないか</p> <p>(3) 感染症対策和牛肥育経営維持支援事業について, 肥育牛の出荷に対する価格支援もすべきではないか</p> <p>(4) 感染症特別貸付に対する利子補給について, 商工業者への特別貸付にも 5 年間の利子補給をすべきではないか</p> <p>2 イノシシ被害対策について</p> <p>(1) 被害の状況, 捕獲数の現状と目標</p> <p>(2) 行政が主体的になって本気で取り組まないと効果が出ないのではないか</p> <p>(3) 専門職の配置について</p>
6	2	伊勢健一	<p>1 本市における公衆衛生行政の現状について</p> <p>(1) 本市における保健師の職務内容と職員数の推移について</p> <p>(2) 保健師と小中学校や放課後児童クラブの連携について</p> <p>(3) 保健推進員の現状と保健師との連携について</p> <p>2 北朝鮮による日本人拉致問題に対する本市の対応について</p> <p>(1) 北朝鮮人権侵害問題啓発週間における本市の対応について</p> <p>(2) 小中学校における教育での北朝鮮による日本人拉致問題の取組内容</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
7	12	中鉢和二郎	<p>3 教育について</p> <p>(1) 古川北部地区の小中学校統合へ向けた進捗状況と新型コロナウイルスの影響による学校休業について</p> <p>(2) 武道必修化における新型コロナウイルス対策について</p> <p>(3) 新型コロナウイルスの影響により中体連の大会への対応について</p> <p>1 新型コロナ感染症第二波への備えについて</p> <p>(1) 世界を震撼させている新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によるパンデミックは終息のめどが立っていない。本市を含む宮城県は、このところ新規の感染者の報告がなく小康状態であるが、海外からの感染流入による第二波の襲来は今年中とも言われる。本市における新型コロナ感染症第二波への備えを伺う。特に、医療崩壊を防ぎ市民の安全・安心を確保するための市民病院の取組は重要と考えるが、どのような備えをするつもりか、所見を伺う</p> <p>2 財政規律と新型コロナ対策について</p> <p>(1) 6月6日付の河北新報、「宮城県が予算組替え検討 コロナ対策に財源投入」の見出しとともに、年度途中の予算大幅見直しに宮城県が着手した旨の記事が掲載された。市政における課題は山積しているが、特に、新市建設計画、宝の都（くに）・おおさき市地方創生総合戦略、大崎市中心市街地復興まちづくり計画及び昨年10月の令和元年東日本台風災害からの復興等々、今後積極的に計画を推進していくべき事業が正にめじろ押しの状態である。そして、新型コロナ禍からの1日も早い回復を目指すことは自明であるが、この間の経済の収縮で税収の落ち込みもかなりの規模と推察され、財政調整基金の枯渇も危惧される。積極的な新型コロナ対策の実行と、相反する財政規律を如何にバランスさせる考えか、所見を伺う</p> <p>3 新たな時代に対応した人事システムについて</p> <p>(1) 先般、本年度から5年間の大崎市定員管理計画が示された。5年間で10名の定員増が示されたところだが、どのような職員像が求められるかについては明確な言及がなかった。現在の新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは、市民や企業の価値観、生活様式及び行動様式を大きく変容させる可能性を持つものと考えられる。</p> <p>したがって、ポストコロナ時代を見据えた人事システムを正に議論すべきときを迎えたと考えるが、所見を伺う</p>
8	27	小沢和悦	<p>1 新型コロナウイルスによる危機的状況への対応について</p> <p>(1) 大崎市の対応基本姿勢について</p> <p>(2) 家賃等支援金事業は改善と継続が必要と考えないか</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
			<p>(3) 感染拡大防止協力金対象外とされた事業所への単独での協力金支給について</p> <p>2 中体連中止に代わる大崎市内代替大会の開催努力について</p> <p>(1) 県や市町村規模の代替大会開催を企画しているところがあるのに、大崎市で開催できない理由はあるのか</p> <p>3 三本木パークゴルフ場供用時期遅れの原因と責任について</p> <p>(1) 供用開始が遅れているのは、新型コロナの関係でオープニングセレモニーができないからか</p> <p>4 大崎市の墓地行政について</p> <p>(1) 大崎市所有墓地の実態から、墓地行政の改善が必要ではないか</p> <p>(2) 大崎市墓地条例、大崎市が所有する墓地の管理規定等の制定について</p> <p>(3) 大崎市話し合う協働のまちづくり条例を生かした進め方</p>
9	15	木村和彦	<p>1 新型コロナウイルスの大崎市事業に対する影響について</p> <p>(1) 今年度事業に係る主な影響について何う</p> <p>ア 市税の収入見込み</p> <p>イ 地方交付税その他主な交付措置</p> <p>ウ 主要事業のうち建設関係</p> <p>エ 産業政策</p> <p>2 産業観光交流について</p> <p>(1) プレミアム宿泊券の状況と国の補正の関係</p> <p>(2) インバウンドから内需拡大の転換を図るのか</p> <p>3 医療体制の充実について</p> <p>(1) コロナ対応による病院経営の影響</p> <p>(2) 国の財政支援の可能性</p> <p>(3) 医療従事者の心のケアと安全確保について</p> <p>4 古川地域の学校統合について</p> <p>(1) 進捗状況と関係への説明状況</p> <p>(2) 通学バスの確保と駐車場の在り方</p> <p>(3) 統合後の放課後児童保育の考え方</p> <p>(4) 小学校統合後の公立幼稚園の考え方（廃止も含め）</p>
10	1	早坂 憂	<p>1 大崎市の教育に係る新型コロナウイルス感染症の影響について</p> <p>(1) 様々な報道の中で、「秋頃に第二波が来るのではないか」との報道もあるが、再流行に対する学校現場の備えについて</p> <p>(2) 学校が再開されたが、実際現場で働く教員や保護者からどのような声が上がっているか</p> <p>(3) 学校が再開される前と後で不登校の児童、生徒数に変化はあるか</p> <p>(4) 中学校では部活動が再開されているようだが、小学校のクラブ活動についてはどのような状況か</p> <p>(5) 運動会、遠足、文化祭、修学旅行等各種学校行事の見通しについて</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
11	3	鹿野良太	<p>(6) 前項に関連して、卒業アルバムの内容について保護者から心配する声が上がっているが、現在の見込みについて</p> <p>(7) 今年度の高校受験について、試験の範囲や時期などについて県からどのような話があるのか</p> <p>1 アフターコロナのビジョンと具体的な取組について</p> <p>(1) 先進事例も出てきた自治体版DX（デジタルトランスフォーメーション）への取組について</p> <p>ア 自治体版DXの認識について伺う</p> <p>イ 神戸市など先進事例をどのように見ているか伺う</p> <p>ウ 本市で取り組んだ場合の有効性について所見を伺う</p> <p>(2) 国や県、各種団体や移住検討者との会議、打合せなどウェブ会議に対応できるブースを本庁及び総合支所内に整備してはどうか伺う</p> <p>(3) 都市部へ出ていく若者たちや、孤独感を抱く大都市の人々とICTを駆使しどのようにつながり、ネットワーク化して本市の発展につなげていくか</p> <p>ア 遠隔地に住みながら故郷大崎へ貢献したいと考える人材へのアプローチと情報発信方法について伺う</p> <p>イ 遠隔地における社会人枠採用や情報収集の必要性について</p> <p>ウ 行政のICT化を成し遂げる上で、IT企業との連携について進捗状況を伺う</p>
12	5	山口 壽	<p>1 これからの新型コロナウイルス感染防止対策として大崎市独自の考えを伺う</p> <p>(1) 小中学校授業の遅れに関し、市独自に考える対策はあるのか伺う</p> <p>(2) 三本木パークゴルフ場オープンの時期を伺う</p> <p>(3) 市民の安全・安心を守るための市独自の考えを伺う</p> <p>2 大崎市として鳥獣被害対策、特にイノシシ被害の対策を本気で考えていることはないのか伺う</p> <p>(1) 野生動物は増え続ける一方で、行政は本気で対策を考え実行されているのか、本気度を伺う</p> <p>(2) 市独自に野生動物等の放射能調査をしているのか伺う</p>
13	14	鎌内つぎ子	<p>1 新型コロナウイルス対策を早急に</p> <p>(1) 飲食店以外にも市独自の家賃補助を</p> <p>(2) 学校再開に向けての取組について</p> <p>ア 第二波へ向けての密集対策</p> <p>イ 冬の手洗いについて</p> <p>ウ 常勤講師未配置校への対応</p> <p>エ 教職員の増について</p> <p>オ 就学援助の給食費について</p> <p>カ 学校給食費の免除について</p> <p>(3) 少子化対策を本気に</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
14	11	佐藤弘樹	<p>ア 子どもの医療費を高校卒業まで所得制限を撤廃し、 経済的負担をなくすこと</p> <p>イ 保育園の副食費を無料に</p> <p>ウ 子どものインフルエンザ予防接種を無料にし、重篤 化をなくす</p> <p>1 令和元年東日本台風の復旧状況と災害対策について</p> <p>(1) 農業施設及び機械等の復旧は万全か</p> <p>(2) 被災された方の相談及び支援状況</p> <p>(3) 災害公営住宅及び移転分譲地の整備状況</p> <p>(4) 災害時の緊急情報伝達と情報発信体制</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 小中学校におけるオンライン学習の取組状況</p> <p>(2) 学校臨時休業中の児童、生徒、保護者への連絡体制</p> <p>(3) 放課後児童クラブの在り方</p> <p>(4) 生活困窮者等への影響と対応</p>
15	25	木内知子	<p>1 コロナ禍での学校再開は子どもの実態から出発する柔軟な 教育を</p> <p>(1) 学習の遅れと格差対策について</p> <p>(2) 学習内容の精選について</p> <p>(3) 20人程度の授業継続について</p> <p>2 再生可能エネルギー産業創出推進における諸課題について</p> <p>(1) 開発行為を伴うメガソーラー設置と周辺住民の安全・ 安心確保について</p> <p>(2) 今後の再エネ利用の在り方について</p> <p>3 農林業系汚染廃棄物の処理事業について</p> <p>(1) スケジュールの周知について</p> <p>(2) 住民との意見交換会と話し合う協働のまちづくり条例 との関わりについて</p>
16	9	佐藤講英	<p>1 笑顔あふれる子育て支援について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス対応の検証と第二波への対応につ いて</p> <p>(2) 教育や保育の質と維持向上について</p> <p>(3) 保育士や指導員の資質向上と成り手不足や高い離職率 の支援について</p> <p>2 災害時における地域や家庭の取組について</p> <p>(1) 災害に強いまちづくりについて</p> <p>(2) ハザードマップを地域の防災文化の一つとして根づか せる重要性について</p> <p>(3) 早急な避難所の感染対策と分散避難について</p> <p>3 孤立させない介護現場への支援について</p> <p>(1) 他市の介護現場での感染拡大の検証と第二波への備え について</p> <p>(2) 介護現場の最前線で働く職員の危険手当の周知徹底に ついて</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
17	17	横山悦子	<p>1 特別定額給付金事業について</p> <p>(1) 特別定額給付金の申請状況と給付状況について</p> <p>(2) 8月11日締切り1か月前に市からの再申請送付と民生委員との協力体制の強化について</p> <p>2 東北新幹線沿線の振動・騒音・低周波対策について</p> <p>(1) 令和2年2月21日東北新幹線沿線において新幹線騒音・振動・低周波音の現状を把握するため、測定地点で騒音2地点、低周波2地点の計4地点。測量調査の結果と今後の対応について</p> <p>(2) 東北新幹線沿線（25メートル以内）で宅地造成されているが、道路幅を拡張、公園等考える必要があるのではないか</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 持続化給付金5割減に達しない企業や個人事業者に対する本市独自の支援について</p> <p>(2) 感染拡大防止協力金の対象外（理容・美容業界、菓子店等）に対する本市独自の支援について伺う</p> <p>(3) 新型コロナ禍により、アパート等賃貸が支払えない市民を対象に期限付きの市営住宅入居は考えられないか</p> <p>4 大崎市民病院新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 県北基幹病院としての医師や看護師の自覚と責任について</p> <p>(2) コロナ第二波警戒の中、家族内で陽性患者が出た場合、隔離するホテル等の想定をしているのか</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症対策医療機器（人口呼吸器、ECMO）導入について</p> <p>5 市営住宅保証人問題について</p> <p>(1) 国交省は保証人が支払うべき金額が示されるようになると引受け手が減るとして、2018年3月の通知で規定排除を促した。本市も保証人不要とすべきと思うが、ご所見を伺う</p>
18	28	佐藤 勝	<p>1 人材育成で大崎市の未来を</p> <p>(1) 職員訓示の温故創生は</p> <p>(2) ふるさと教育の基本的な考え</p> <p>(3) おおさき・未来塾の考察</p> <p>(4) 環境保全の国際的な人材育成機関を</p>
19	6	佐藤仁一郎	<p>1 農林業系汚染廃棄物処理の方向性を伺う</p> <p>(1) 焼却処理とすき込み処理の方向性について伺う</p> <p>(2) 監視体制の強化策について</p> <p>(3) 運搬計画について</p> <p>(4) 施設周辺地域との定期的な意見交換について</p>
20	20	只野直悦	<p>1 少人数教育の実現について</p> <p>(1) 小中学校の少人数学級の推進について</p> <p>ア 市内小中学校の学級編製の現状と課題は</p>

発言 順	議席 番号	氏 名	発 言 事 項
21	16	加藤善市	<p>イ 少人数学級 (30 人から 35 人) 実現のための方策は</p> <p>2 9月入学制について</p> <p>(1) 9月入学制の実現について</p> <p>ア 利点と課題をどのように捉えているのか, 所見を伺う</p> <p>1 新型コロナ対策について</p> <p>(1) コロナウイルス感染予防による様々な対策により多くの市民生活に影響を受けた。今後の対策を含め市の対応を問う</p> <p>ア 学校の休校と子育て対策について</p> <p>イ 商店街の普及について (飲食店)</p> <p>ウ 農業の経営について (畜産, 米)</p> <p>エ 情報の提供について</p> <p>オ 補助金, 支援金等の申請の件について</p> <p>2 大崎市4番目の道の駅について</p> <p>(1) これまで議論されてきた道の駅について, 現在の考えを問う</p>
22	8	八木吉夫	<p>1 古中第2グラウンドの今後の対応について</p> <p>(1) 長期間にわたる賃貸借用地を今後も継続借用をする考えなのか, 所見を伺う</p> <p>2 小水力発電の実用性について</p> <p>(1) 水道本管を利用した小水力発電の実行可能性について伺う</p> <p>3 コロナ対策について</p> <p>(1) コロナ支援対象外の事業者支援についてどのように捉えているのか, 所見を伺う</p> <p>4 本庁舎建設について</p> <p>(1) コロナの影響で本庁舎建設はどのように進むのか, 所見を伺う</p> <p>5 政策遂行に伴う職員研修について</p> <p>(1) 先の大崎市を創造するに, 研究課題を募り中堅職員の先進地視察等の研修を実施すべきと考えるが, 所見を伺う</p>